

受付印  
5

市民税 給与支払報告 に係る給与所得者異動届出書  
 県民税 特別徴収

整理番号  
 1 現年度 2 新年度 3 両年度

給 与 所 得 者	フリガナ											課 係 氏 名  電 話  内 線	担 当 者	4年度 指定番号	7	異 動 の 事 由 ※事業主及び従業員の希望 のみによる普通徴収への 切替はできません。	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法 ※必ず下欄も 記載してください	1月1日以降 退職時までの 給与支払額	
	氏名													4年度 宛名番号					
	生年月日	1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 令和 0 西暦	年	月	日	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済税額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異 動 年 月 日	5 令和 0 西暦 年 月 日	番号を記入 ←			1. 退職 2. 転勤・転籍 3. 休職 4. 長欠 5. 死亡 6. 会社解散 7. その他 (下↓にその理由記載)	下記の番号 のみ記入→				控除社会 保険料額
	個人番号																		
住所	1月1日 現在													② 一括徴収					
住所	異動後													③ 普通徴収(本人が納付)					
													退職所得等の支払額 (支払予定額)	勤続年数					
													円	年					

①特別徴収継続の場合 (給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収をする場合に記入してください。) ※新しい勤務先への連絡が必須です※

(特別徴収義務者)	所在地											特別徴収指定番号 新規 ←新規の場合は選ぶ 7	納入書の 同封 1 必要 2 不要	氏名 担当者 電話	新しい勤務先へは、 月割額 円を 月分 (翌月10日納期限)から徴収し、納入するよう連絡済です。
	名称														

②一括徴収の場合(未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。)

番号を記入 ←	1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため 2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため	徴収予定額 (ウ)と同額 を右覧に記入	円	左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納期) で納入します。
------------	--	---------------------------	---	---

③普通徴収の(一括徴収しない)場合 (①及び②に当てはまらない場合に記入してください。)

番号を記入	※異動年月日が1月1日～4月30日の場合や、海外へ転出される場合などは、原則一括徴収してください。
	1. 異動年月日が6月1日～12月31日かつ本人からの申出がないため。 2. 異動年月日が1月1日～4月30日かつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため 3. その他 ( )

注 意 事 項  
 ・この書類の提出期限は原則該当の従業員等の異動があった翌月10日までです。  
 ・該当の従業員の死亡退職の場合は、『代表相続人届』  
 国外に出国される場合は『納税管理人届』の提出が必要です。  
 詳しくは市町村にお問い合わせください。